

材料試験について

圧縮永久ひずみ試験 適用試験規格：JIS K 6262

試験の概要

Outline of the Test

円柱状試験片に一定の圧縮ひずみを与え規定の温度で規定の時間放置後、圧縮荷重を取り除き、規定時間経過後の試験片の厚さから、圧縮永久ひずみを求める。

試験方法 Test Method

圧縮永久ひずみ試験では、加硫ゴムの硬さによって下表に示す圧縮率を規定します。変形保持温度は一般に採用されているのは 23℃、70℃、100℃、125℃、150℃、175℃、200℃の中から選択し、24～72 時間圧縮状態で放置します。規定の時間経過後は室温で 30 分回復時間を置いたのちの永久ひずみを測定することにより、圧縮永久ひずみを求めます。

かたさ 耐油性 (DURO A)	圧縮割合 (%)
90～95	10
80～89	15
10～79	25

！ 試験におけるポイント Point of the Test

形状	主要部分の寸法	
	直径	厚さ
小型試験片	13±0.5	6.3±0.3
大型試験片	29±0.5	12.5±0.5